

「みらいエコ住宅2026事業」が創設されます

速報



子育てグリーン事業の後継事業として省エネ住宅の新築、住宅の省エネルギーフォームの支援金の補助が発表。
住宅省エネ2026キャンペーン 3省連携の住宅省エネ化への支援強化策 令和7年度補正予算3,780億円

みらいエコ住宅2026事業の概要と要点

みらいエコ住宅2026事業 2,050億円（新築1,750億円・リフォーム300億円）

令和7年11月28日以降の工事着手が対象

みらいエコ住宅2026事業と子育てグリーン事業の比較

対象住宅	みらいエコ住宅2026(新築1,750億円)	子育てグリーン(新築2,100億円)
GX志向型住宅	110万円/戸(1～4地域125万円/戸)	160万円/戸
長期優良住宅	75万円/戸(1～4地域 80万円/戸)	80万円/戸
ZEH水準住宅	35万円/戸(1～4地域 40万円/戸)	40万円/戸
新築工事着手条件	基礎工事に着手	基礎工事より後の工程に着手

■みらいエコ住宅2026事業 1,750億円 新築

対象	対象条件		補助額 ()は1～4地域
すべての世帯	G X 志向型住宅(戸建住宅の場合) 【要件】下記①～④に該当する住宅*2 ①断熱等性能等級6以上 ②再生可能エネルギーを除いた一次消費エネルギー消費量の削減率35%以上 ③再生可能エネルギーを含む一次エネルギー消費量の削減率 一般地：100%以上 寒冷地等：75%以上 都市部狭小地等：- ④高度エネルギーマネジメント(HEMS等)を導入すること		110万円/戸 (125万円/戸)
子育て世帯*1	長期優良住宅	建替前に居住していた住宅等を除去する場合	95万円/戸(100万円/戸)
		上記以外の場合	75万円/戸(80万円/戸)
	ZEH水準住宅	建替前に居住していた住宅等を除去する場合	55万円/戸(60万円/戸)
		上記以外の場合	35万円/戸(40万円/戸)

*1：「18歳未満の子を有する世帯(子育て世帯)」又は「夫婦のいずれかが39歳以下の世帯(若者夫婦世帯)」

*2：住戸の床面積が50㎡以上240㎡以下のもの。対象区域以外に立地する条件あり。

■住宅省エネ2026キャンペーンにおける 3 省連携 リフォーム

・先進的窓リノベ2026事業（環境省）		1,125億円	最大100万円/戸	
・給湯省エネ2026事業（経済産業省）		570億円	最大17万円/台	
・賃貸集合給湯省エネ2026事業（経済産業省）		35億円	最大 10万円/台	
・みらいエコ住宅2026事業（国土交通省）		300億円		
必須工事 *3	①開口部の断熱改修 ②躯体の断熱改修 ③エコ住宅設備の設置	対象住宅建築年	実施工事の組合せ	上限額
		平成4年基準を満たさないもの	平成28年基準相当に 引上げるリフォーム	100万円/台
		平成11年基準を満たさないもの		80万円/台
	付帯工事 必須工事を行った場合に対象 ④子育て対応改修,⑤防災性向上改修, ⑥バリアフリー改修, ⑦空気清浄機能・換気機能付きエアコンの設置, ⑧リフォーム瑕疵保険等への加入	平成4年基準を満たさないもの	平成11年基準相当に 引上げるリフォーム	50万円/台
		平成11年基準を満たさないもの		40万円/台

*3：①～③の組み合わせについては後日指定・公表される。

*掲載内容には変更の可能性があります。詳細につきましては国土交通省のホームページをご確認ください。

みらいエコ住宅2026事業の詳細が2025/12/17付で公開されています。

https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk4_000310.html